

西  
初<sub>川</sub>等<sub>文</sub>  
修<sub>仲</sub>身<sub>編</sub>  
書  
卷一

K110.1  
115  
2

西川文仲編

卷一

初等脩身書

大黒屋藏版

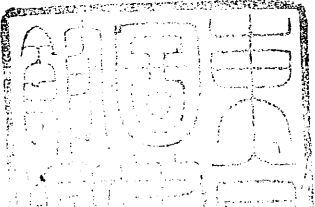
初等脩身書卷一

西川文仲編

孝 孝とはよく

父母につ

かふるをいふ



卷一

人の行ひ 孝よ  
り 大なるはふし。  
父母の恩は 山  
より 高く。  
父母の 恵は 海

より 深し。  
父母は 貴き も  
のなり。  
親の 意には そ  
むくべからず。

親のをくへは  
守るべし。  
親の恩はわす  
るゝあかれ。  
よきことをなす

は孝行あり。  
あしきことをな  
すは不孝なり。  
善き事は少く  
ても行ふべし。

惡しき事は此こ  
しも行ふべから  
ず  
父母をして 樂ま  
しむるは 孝なり。

父母をして 憂へ  
しむるは 不孝な  
り。  
父母の 愛する所  
は 此れを 愛し。

父母の敬する所  
はこれを敬す  
父母めせば速に  
ゆき  
父母やめば傍に

侍す  
父母の誠は守  
るべし  
父母に事へては  
顔色を和らげ

父母に對しては  
言語を徐にす。  
孝子は人に愛  
せらる。  
孝子は天の恵を

うく。  
親子の間は親  
愛を主とす。  
親に事ふるは  
愛敬を專とす。

孝養をつくすは  
人の道なり。

悌  
悌とはよく  
兄長につ

かふるをいふ

兄弟姉妹はむつ

まどくすべし

兄と姉とは敬

ふべし。

弟と妹とは愛



すべし。

已より年長せる

ものは先づて

敬ふべし

已より年少き

ものは先づて

愛すべし。

兄弟和せざれば

その親憂ふ。

兄弟はわが同

胞かり。  
 睦トくして 争ふ  
 こと なかれ。  
 長幼の禮は 失  
 ふべからず。

卷一終

明治十六年十一月十四日 版權免許

正價金五錢

近刻教科書目  
 小學初等作法書  
 新撰小學書牘  
 初等修身書首卷  
授用  
 中等修身書  
 新撰小學地誌  
 學校用珠算書  
 猶續々出版

編者 滋賀縣士族 西川文仲  
上京區第拾吉組真如堂前町喜番  
 地寄留

出版人 京都府平民 大黒屋太郎右衛門  
上京區第世一組下丸屋町三番戶

發賣所 京都河原町通二條下三丁目

教科書出版所 大黒屋書舖

西  
初<sub>川</sub>等<sub>文</sub>  
修身<sub>仲</sub>書<sub>編</sub>  
卷二

K110.1  
115  
3